

☆☆アイバル・JICA高校生カレッジ 2017 実践編☆☆

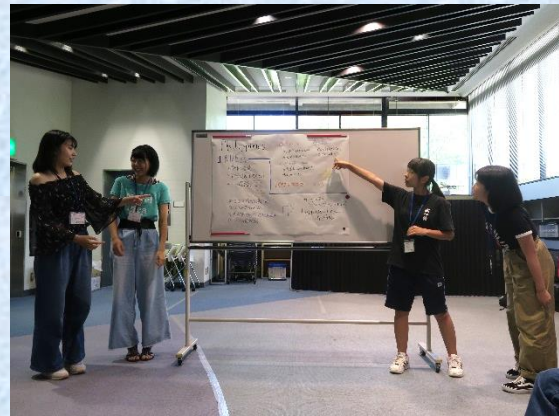
第3回「経験や学びを共有しよう、 交流ティータイムを楽しもう」

8月19日(土)



研修生の皆さんにインタビュー！
オイスカ四国研修センターでの暮らしや、自分の国の課題、国に帰ってやりたいことなどについて質問しました。

第2回での研修体験も踏まえ、研修生から聞いたお話をまとめて発表しました。
初めて聞く話もたくさんあり、充実した発表ができました。



ちょっとひと息ティーブレイク

グループを変え、今までとは違うメンバーと交流。
オイスカ四国研修センターのスタッフの方が作ったマレーシアのお菓子を食べながら交流しました。



初めて
食べる味！



なかなか
揃わない…



グループの中で共通点を探すゲームをしました。なんと10個以上見つけたグループもありました！

みんなでダンス！ダンス！ダンス！！

1日目と同様に、研修生のみなさんが2種類のダンスを披露してくれました。
2つ目のダンスは、研修生に教えてもらいながら高校生も一緒に踊りました！



マレーシアのダンス

フィジーのダンス



全員で記念撮影！



最後に修了証書
をもらいました。



3日間、ゲームや研修、インタビューなどを通して、研修生のみなさんと、また高校生同士で交流を深めていきました。特に2日目の研修体験は、初めてのことに挑戦する高校生が多く、印象に残ったようです。高校生カレッジを通して、将来について考えたり、海外で学ぶことを意識したりする高校生もあり、今回の体験が良い刺激になったのではないかと思います。

私自身、今回のイベントを通して気づいたことがあります。研修生と話す時に、はっきりとした口調や、正しい発音、ジェスチャーを使うだけでも伝わりやすさが格段に違うということです。英語や研修生の国の言葉話すことだけでなく、分かりやすい日本語を話す、という方法でも外国人とのコミュニケーションをサポートできることを学びました。